

12 「知」の集積と活用の場によるイノベーションの創出

【令和2年度予算概算決定額 4,094 (4,335) 百万円】

<対策のポイント>

農林水産・食品分野におけるオープンイノベーションを促進するため、農林水産省が設置した『「知」の集積と活用の場』において、**様々な分野の多様な知識・技術等の連携**を図ります。

<政策目標>

- 開発研究ステージにおける実施課題の80%以上において、商品化・事業化が有望な研究成果を創出
- 基礎研究ステージ及び応用研究ステージにおける実施課題の70%以上において、革新的な技術成果や実用化につながる技術成果を創出

<事業の内容>

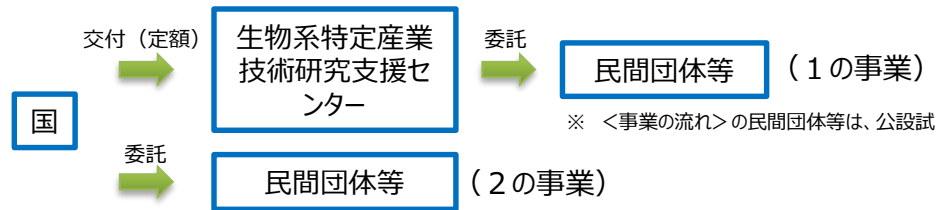
1. イノベーション創出強化研究推進事業（提案公募型研究事業）

- 『「知」の集積と活用の場』からの提案など、**異分野のアイデア・技術等を農林水産分野に導入し、革新的な技術・商品・サービスを生み出す研究を支援**します。
特に、地域（中山間地域）や品目（露地野菜、果樹）ごとの**空白領域**に対応した**スマート農業技術**や**輸出促進に資する技術等**の研究開発を重点的に支援します。

2. 「知」の集積による産学連携推進事業

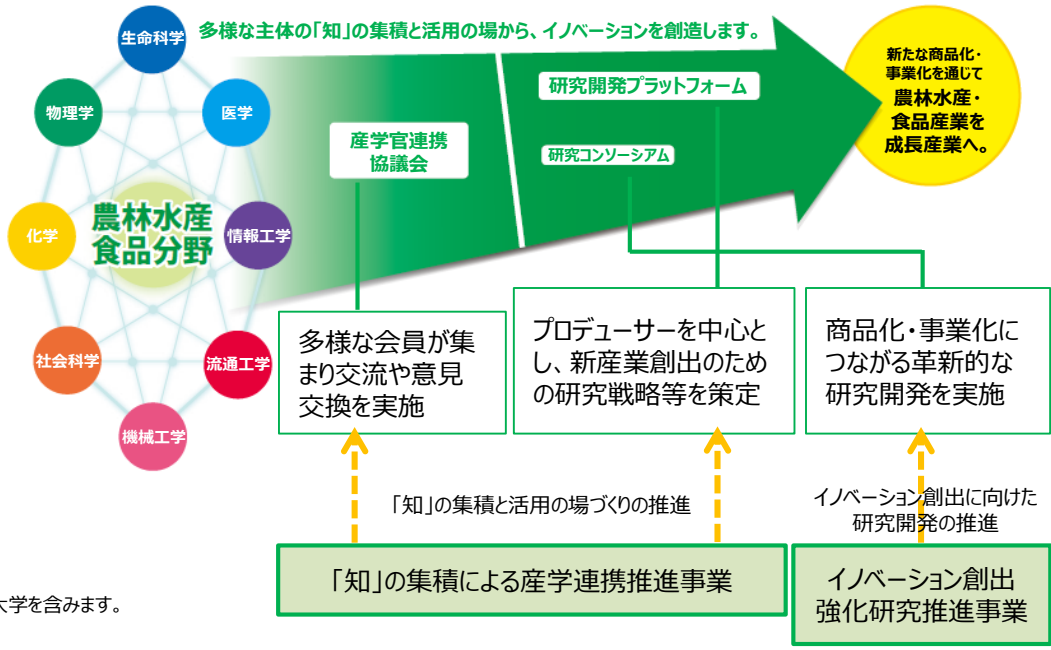
- 『「知」の集積と活用の場』における協議会の運営や、生産者と研究機関が交流するための展示会の開催等、**イノベーションの創出に向けた取組を支援**します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

「知」の集積と活用の場
〔農林水産・食品分野に様々な分野のアイデア・技術等を導入した産学官連携研究を促進するオープンイノベーションの場〕



【お問い合わせ先】 農林水産技術会議事務局研究推進課 (03-3502-5530)